

群竹

令和4年5月12日

【発行者】

佐野市立田沼東中学校長 松島 繁夫



ゴールデンウィークが終わりました。連休明けは何かと心配な時期ですが、多くの生徒は「連休モード」から「通常モード」に気持ちを切り替え、しっかりと学校生活を送ることができています。

◇田沼東中学校「わたしのクラスのいじめ0宣言！」

5月11日(水)の全校朝会は「いじめ0宣言」でした。生活委員会が中心となり、各クラスで話し合い、決定した「わたしのクラスのいじめ0宣言！」をZoomを使って発表し合いました。



★各学級の「わたしのクラスのいじめ0宣言！」を紹介します。

1年1組 みんなが仲良く生活できるようにお互いの個性を認め合います。

1年2組 お互いの意見を尊重し、誰にでも平等に接するようにします。

1年3組 みんなのことをより知り、思いやりの気持ちをもって優しく接します。

2年1組 自分がされて嫌なことは相手にもしません。

2年2組 相手のよいところを知って、常に笑顔で仲良くします。

2年3組 思いやりを大切にし、ありがとうと言えるクラスにします。

2年4組 笑顔で優しい心をもって接し、相手の立場を考えて行動します。

3年1組 相手の気持ちを考え、誰にでも明るく元気なあいさつをします。

3年2組 誰にでも思いやりをもって接し、互いの良いところを見つけ、みんながHappyを目指します。

3年3組 〈3愛宣言！〉・愛手の意見を尊重します。 ・愛手の喜び言葉を使います。
・愛手の気持ちを考えて行動します。

むつみ1組 相手の目を見て優しい心と笑顔で話をします。

むつみ2組 相手の気持ちを考えみんなが笑顔でいられるクラスにします。

全学級の発表の後には、生活委員会委員長の〇〇〇〇さんから、まとめの発表がありました。主な内容を紹介します。

いじめを防ぐためには、相手の気持ちを考えることが大切だと思います。十人十色という言葉あるように、人それぞれ考え方やとらえ方が違います。自分の感情や思いだけを伝えるのはいけません。「自分が言われて嫌なことは言わない。」「自分がされて嫌なことはしない。」ということ心を心がけるようにしましょう。

それぞれのクラスで真剣に話し合っ決定したいじめゼロ宣言は、いじ

めをなくすための大切な言葉がたくさん入っています。ぜひ、決めただけで終わらせず、実行できるようにしていきましょう。

いじめがない学校は、私たち全員が安全で楽しい学校生活を送れる学校、つまり「明日が待たれる学校」です。

私たち全員でこの田沼東中学校をいじめゼロの学校にしていきたいと思います。



いじめ0キャラクター ゼロ吉の紹介もありました

各クラスの「いじめ0宣言」を全校生徒で共有することを通して、常に宣言を意識しながら行動し、いつもいじめのない田沼東中を目指してほしいと願っています。

◇明日から、佐野市中学校春季体育大会

5月13日(金)、14日(土)に佐野市中学校春季体育大会が開催されます。コロナ禍の影響で、昨年は新人大会が中止となったため、現3年生を中心とする新チームでの参加は初めてとなる中体連の公式大会です。



生徒会による部活動激励会

練習休みの期間が長かったり、感染症対策として練習内容にも制約があったりする中で大会に臨むことになり心配は多々ありましたが、5月11日(水)に行われた部活動激励会では、各部の部長から勝利に向けて力強い決意発表がありました。

当日も、これまでの練習の成果を十分に発揮し、それぞれが目標とする結果を残せるようがんばってほしいと願っています。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、保護者の参観については、人数等の制限がありますので、各部顧問からの連絡でご確認願います。

◇佐野市中学校合同校外学習

5月11日(水)、むつみ学級1・2組の生徒が県営みかも山公園で開催された佐野市中学校合同校外学習に参加しました。

この校外学習はこれまで毎年実施しておりましたが、コロナ禍のため、2年間中止となり、久しぶりの開催となりました。

生徒たちは、園内の庭園や温室を見学したり、こけ玉づくりを体験したりするなど、他校の生徒とも交流しながら充実した時間を過ごすことができました。

